

「国土のミッシングリンク」の早期結合 に関する緊急提言

地方にとって「道路」は、企業立地や観光振興、農林水産業の振興など、地方が将来に亘り発展するチャンスを保障するものとして、さらに大規模地震災害や救急医療活動の観点からも不可欠な最も基礎的かつ重要な社会基盤である。

とりわけ、近畿地方では、都市構造を再編し国際競争力や地域間交流・連携を強化するため、高規格幹線道路をはじめとした基幹ネットワークの整備が急がれている。

高規格幹線道路をはじめとした基幹ネットワークは国が責任を持って、計画的かつ重点的に整備すべきであり、世界各国が自国の経済力を強化するため、高速道路建設をはじめとする公共投資を増加させる中、我が国においても国際競争力を強化し地方が発展するチャンスを確保するためには、基幹ネットワークの整備による「国土のミッシングリンク」の早期結合が必要である。

さらに、100年に一度と言われる世界的な経済危機は地方の疲弊に拍車をかけており、早急な経済危機対策の実施が不可欠である。

よって、国においては、地方が必要とする基幹ネットワークの早期実現や第4回国土開発幹線自動車道建設会議での今後の高速道路のあり方に関する議論を踏まえ、次の事項に取り組みられるよう強く提言する。

1 「国土のミッシングリンク」の早期結合

高規格幹線道路において、事業中区間の早期完成及び未着工区間の早期着工を図るとともに、未事業化区間においては整備計画策定に必要な環境影響評価を早期に実施し、早期事業化に向けた手続きを早急に進めるなど、基幹ネットワークの整備をより一層推進し、「国土のミッシングリンク」を早期に結合すること。

2 「経済危機対策」の早期実施

「国土のミッシングリンク」の早期結合や防災・安全対策等のための高速道路整備を含む経済危機対策を早急に実施すること。

平成21年6月2日

近畿ブロック知事会

福井県知事	西川	一誠
三重県知事	野呂	昭彦
滋賀県知事	嘉田	由紀子
京都府知事	山田	啓二
大阪府知事	橋下	徹
兵庫県知事	井戸	敏三
奈良県知事	荒井	正吾
和歌山県知事	仁坂	吉伸
徳島県知事	飯泉	嘉門
鳥取県知事	平井	伸治